

愛され続ける メイドイン日田

「ひたブランド」

手に取れば、伝わる。
水郷、天領が育むすべては、
必要とされるからこそ、進化する。
これからずっと、愛され続けるために。



この日田は特色に富んでいる。
兎にも角にも

Traditional crafts
All kinds of products are made in Hita. Products of the "Hita Brand" are evolving to meet the needs of the times, while valuing things with history. Hita's traditional crafts are distinguished by their unique ornamentation and typical examples are "Ontayaki", which is passed down to only one child within a family, "Hita Geta (sandals)", which are made of locally grown cedar, and "sake", which is made with the pristine water and air of Hita.



「飛び鉤」や「打ち刷毛目」などの独特な装飾が特徴で、普段使いに適した小鹿田焼は、1705年に開窯。10軒の窯元が一子相伝でその歴史を守り続け、1995年には、国の重要無形文化財に指定。一つひとつ丁寧に手作りされた器は、使い込むほどにその風合いを増していく

小鹿田焼

伝統とモダンが
溶け合う

江戸時代、幕府の直轄地である天領となり繁栄を極め、文化が栄えた日田。そのなかで多種多様な伝統工芸が花開き、隆盛しました。その文化・技術は、今も脈々と受け継がれながら、時代の流れに合わせて変化を遂げています。革新的な職人たちにより、伝統とモダンが融合し、新たな日田の文化を形成しようとしています。



木工品

さまざまな木材を使った日田のクラフトは、デザイン性が高く実用的。木のぬくもりのあるスプーンや器、生活雑貨など、若者を中心に全国的にも人気

「ひたブランド」
伝統工芸品
Traditional crafts



日田下駄

日田が天領だった天保年間に、代官が殖産興業の手段として下駄づくりを奨励したことから発展。日田杉の優しい履き心地は健康にも良く、現代的な色やデザインで注目を集めている

酒 澄んだ空気と清らかな水に恵まれた、山紫水明の地だからこそ、深い味を醸し出す





日田梨

盆地特有の風土で育む日田梨は、100年前から栽培が始まり、新高や新興、晩三吉などをはじめ、四季を通じて10品種の梨を栽培。また、日田ブランドとしての品質を守るため、選果場では糖度の徹底管理を行っている



Signature products
Signature products are nurtured by the benefits of the region such as its fertile land blessed with fresh streams from the mountains, mild climate and temperature difference between day and night. Products include Hita pear, Hita cedar furniture, plum and wasabi. Support for new farmers is also actively provided.



日田杉の家具

多雨多湿な日田の気候は、杉の生育に適しており、屋久杉(鹿児島)や飫肥杉(宮崎)に並ぶ九州三大美林の一つ。その日田杉を使った家具は、伝統を守りながら脚物を中心に幅広い商品構成が特徴



梅

大山町で独自の村おこしとして昭和36年に栽培がスタートし、今では九州一の梅の里に。名人が漬ける梅干しは、天日干しと自家製のシソ漬の逸品ぞろい



わさび

美しい津江杉の森の中、清らかな伏流水によって育てられている日田のわさび。津江地域では九州一の生産量を誇る。加工食品は、土産物としても人気

白菜

昭和41年に国の重要野菜の指定産地になった、県内最大級の産地。寒さの厳しい日田で育った白菜は、甘味が強く、その味にも定評があり、特に旬を迎える11~2月間は数千トンを出荷

守り、育んでいく

阿蘇・くじゅう山系や英彦山系の山々に囲まれた日田。その山々から流れ出る清流に育まれた大地は、温暖な気候と昼夜の温度差により、豊かな恩恵を受けています。その恩恵を守っていくため「日田式循環型農業」を掲げ、自然循環型の農業を基本に生産分野のみに留まらず、流通や交流などさまざまな循環の輪を広げていくことを目指し、未来を担う若手後継者への新規就農者支援なども行っています。



スイカ

県内一の生産量を誇る日田のスイカ。昭和30~40年代の台地開発以降、スイカ作りが盛んに行われるようになった



日田やきそば

茹でた麺をパリパリになるまで炒め、もやしとねぎを合わせ、それぞれの店オリジナルのソースで味付け。歯応えのある麺の食感が特徴で、地元の方々に愛されている

Food culture

The traditional food culture that has been passed down from the times when Hita flourished as an area under direct control of the Shogunate is still much in evidence in the dishes made with an abundance of freshwater fish from River Mikuma and fruits of the earth. The flavors of Hita are evolving as highly unique and new flavors are developed, while such traditions are preserved.

鮎料理

内陸の日田では、鮎をはじめとした川魚が重要なタンパク源として重宝されてきた。塩焼きや背ごし、鮎寿司などが代表的な食べ方



鯖寿司

保存のために酢でしめた鯖寿司は、かつて京都から伝わり、伝統食として受け継がれている



日田美人畑スイーツ

ゴボウやトマト、柿やイチゴなど、日田産の野菜やフルーツをふんだんに使用した、体に優しいスイーツ。新しい日田の味覚として注目を集めている



たか 日田発祥といわれるたか菜巻は、納豆・山芋・ねぎと酢飯を自家製の高菜漬けで包む、ヘルシーな巻き寿司

たか菜巻

ひたん寿し

たまねぎやパプリカ、しいたけなどの旬の野菜をネタにしたお寿司を一度に味わえる新しい日田の名物。店それぞれに趣向を凝らした味わいが堪能できる



—ひたブランド—
食文化
Food culture

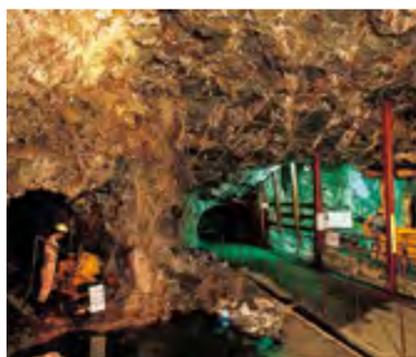
進化を続ける
日田の味

清らかな三隈川が育んだ川魚や、大地の恵みをふんだんに使った料理。天領として栄えた時代から受け継がれてきた、伝統的な食文化が色濃く残ります。水郷ならではの、食材や調理方法など、個性的な食も生まれました。先人が試行錯誤を繰り返して、伝統の味を築いたように、今も新たな味を生み出し続けています。



椿ヶ鼻ハイランドパーク

釈迦岳山麓の標高950mに位置し、キャンプも楽しめるレジャー施設。夏は涼しく、避暑地としての人気も高い



鯛生金山 かつて東洋一を誇った金山の坑道探検や砂金採りが体験できる。2007年には、経済産業省の「近代化産業遺産」に認定

自然の渓谷を生かした広大な体験型アウトドアパーク。清流にしか生息しない、ヤマメやジマスの渓流釣りが体験できる

上津江フィッシングパーク



**天瀬農業公園
ローズヒル
あまがせ**

大自然に抱かれた五馬高原にあり、ローズガーデンの見学や貸し農園での農業体験ができる



私はもう一度行つて、
ゆつくりその空気につかりたいと
今でも思っている。

—「水郷日田」田山花袋

Tourism
Hita's richly diverse tourist facilities are packed full of highlights such as the historic hot spring spas, lodgings, factory tours, underground explorations and a nature theme park. There are many places that are famous for their flowers, and the changes in the landscape throughout the year bring solace to the hearts of visitors.

—ひたブランド—
観光
Tourism

オートポリス



モータースポーツ最高峰のF1も開催可能な国際公認コース。さまざまなモータースポーツイベントが催されるほか、自分の車でコースを走行することも可能



天ヶ瀬温泉

約1300年前に開湯されたと伝えられる天ヶ瀬温泉は、豊後三大温泉の一つ。河川敷には5つの共同露天風呂があり、四季の移ろいを映す川面を眺めながらの入浴は至福のひとつ



日田温泉

三隈川沿いに点在する日田温泉は、肌がツルツルになる美肌の湯、子宝の湯として知られている。川のせせらぎを聞きながら、のんびりと過ごした後は、屋形船で鮎料理や鵜飼いを楽しむのも一興

歴史ある温泉や宿泊施設、工場見学、地底探検、自然のテーマパークなど、バラエティ豊かな観光施設や見所が数多く、県内外問わず、多くの観光客が訪れています。四季折々の自然の移ろいにより変化する景色を楽しみに、何度でも訪れたい。そんな魅力が日田にあります。

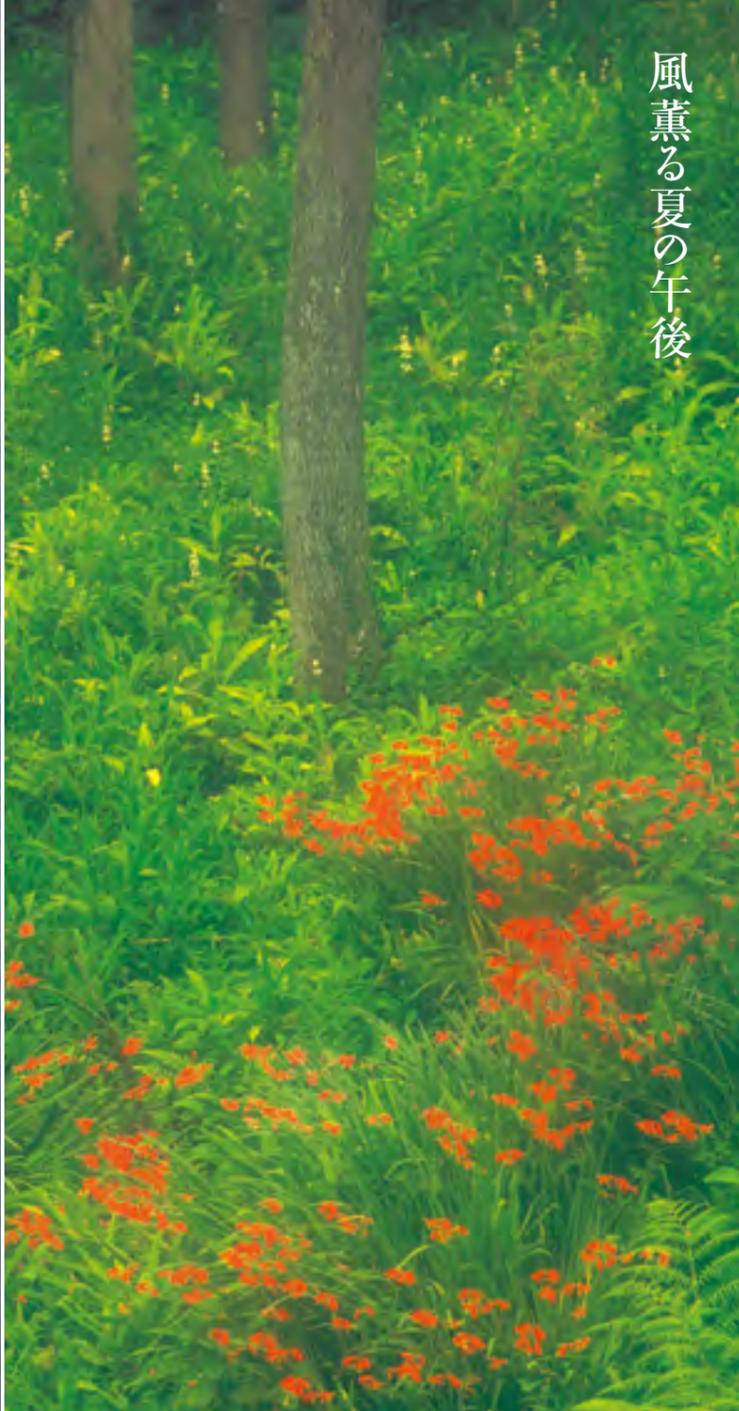
じんわりと体感

雪解けを待つ冬の静寂

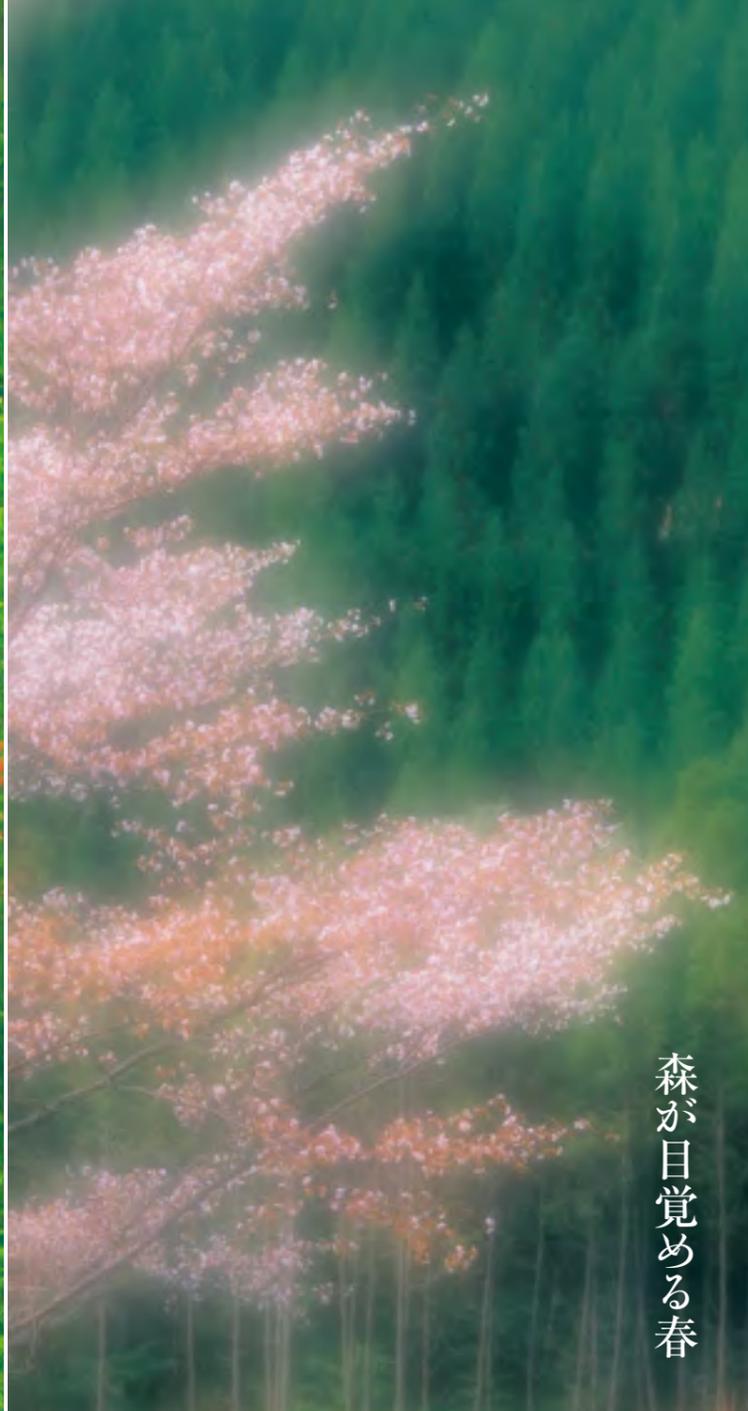


写真：香川良海（写真集「美林の里ひた」より）

風薫る夏の午後



森が目覚める春



彼方を想う秋の朝



日田歳時記

■2月～4月

- 2月15日～3月31日 天領日田おひなまつり
- 2月中旬～3月中旬 日田おおやま梅まつり
- 3月15日 粥だめし「米占い行事」(大原八幡宮)
- 3月中旬 天領日田ひなまつり健康マラソン
- 3月24日 高塚愛宕地蔵尊 春の大祭
- 3月下旬～4月上旬 大原大しだれ桜ライトアップ
- 4月上旬 いいち・日田蒸留所春の蔵開き
- 4月15日 蜂の巣湖桜まつり(中津江村)
- 4月 御田植祭(大原八幡宮)
- 4月中旬 老松様の的ぼかし祭(中津江村)
- 4月中旬～5月上旬 あまがせ温泉まつり
- 4月29日 前津江・上津江・シヤクナゲ園開園
- 4月下旬 津江山系釈迦連峰山開き(椿ヶ鼻ハイランドパーク)
- しらくさ郷はなまつり(上津江町)

■5月～8月

- 5月上旬 小鹿田焼唐臼祭
- 5月中旬 遊花祭(天瀬町)
- 5月下旬 尾ノ岳山開き(上津江町)
- 5月20日過ぎの土日 日田川開き観光祭
- 6月上旬 溪谷まつり(上津江フィッシングパーク)
- 6月15日 老松様の餅搗祭(中津江村)
- 7月中旬 小野川自然プール開き(こといの里)
- 7月 日田祇園山鉾集団顔見世
- 7月20日過ぎの土日 日田祇園祭
- 7月下旬 高塚愛宕地蔵尊 夏の大祭
- 8月上旬 大山ふるさと夏まつり
- 8月下旬 天ヶ瀬温泉七夕まつり
- 中津江・ミュージックフェスティバル
- ひた三隈川鮎まつり
- リバーフェスタ in みくま川

■9月～12月

- 9月21日～25日 日田放生会(大原八幡宮)
- 9月24日 高塚愛宕地蔵尊 秋の大祭
- 9月下旬 日田温泉観月会
- 10月上旬 鯛生金山まつり
- 10月第2土・日 小鹿田焼民陶祭
- 10月16日 大行事神社河童踊り「磐戸業」(三ノ宮町)
- 10月20日～27日 五馬くじら(天瀬町)
- 10月下旬 ひた42195チャレンジウォーク
- 11月第2金・日 千年あかり
- 11月第2土・日 日田天領まつり
- 11月中旬 いいち・日田蒸留所紅葉祭
- 11月下旬～1月中旬 天ヶ瀬温泉クリスマスイルミネーション
- 12月14日 鳥宿神社はだか参り(大山町)



日田天領まつり



日田祇園祭



日田川開き観光祭



天領日田おひなまつり